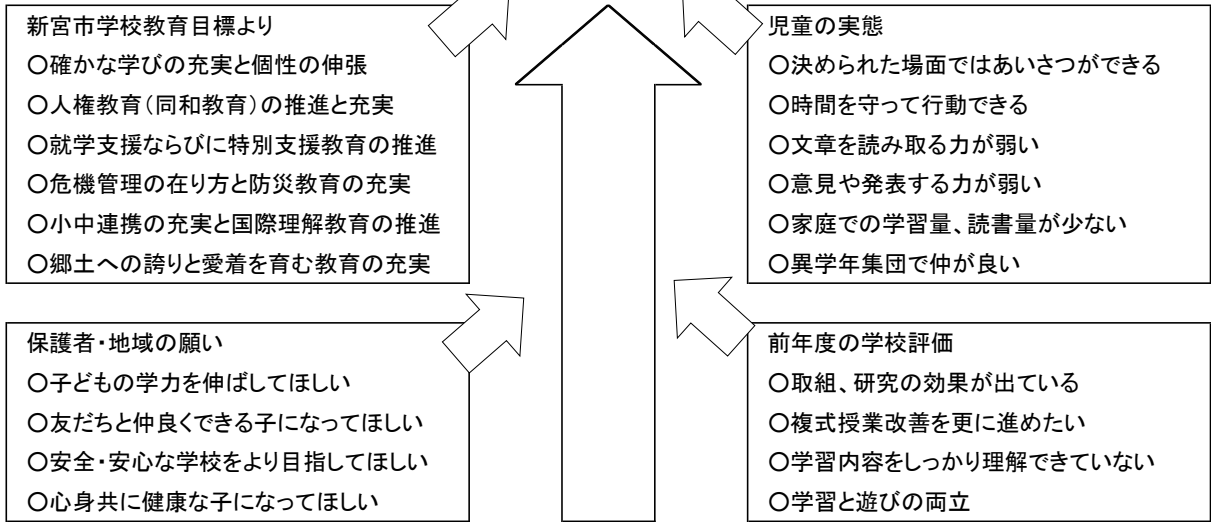


令和4年度 新宮市立熊野川小学校（学校経営方針）スクールプラン

<学校教育目標> 主体的に生きる子どもを育成する
 <めざす子どもの姿> 進んで学ぶ子・たくましい子・心豊かな子
 <研究主題> 主体性を育むガイド学習を取り入れた授業作り
 ～見方・考え方を働かせる国語科の指導を通して～



	確かな学力の向上	健やかな体の育成	豊かな心の育成	地域に開かれた学校
重点目標◎	◎基礎・基本の学力を定着させる ○ガイド学習の充実 ○子どもが主体となる授業づくり ○語彙力を高める ○文章を読む力、発表力の向上	◎基本的生活習慣の確立 ○体力向上の推進 ○危機回避能力の育成	◎道徳・人権教育の充実 ◎仲間づくりの全校的取組を進める ○いじめ未然防止の取組を進める	◎家庭・地域との連携充実 ○保・小・中の連携充実 ○地域の資源活用の推進 ○学校運営協議会との協力
具体的な取組	・和歌山の授業づくり基礎・基本の3か条を徹底する ・自分たちで授業を進め、粘り強く考える学習習慣の定着を図る ・複式授業における授業スタイルの確立と間接指導の充実を図る ・家庭学習の手引きを活用し、家庭学習を充実させる ・話す・聞く力と表現力を高める言語活動を推進する ・図書館の利用促進、読書活動の推進	・全学年で生活アンケートを実施し、「早寝・早起き・朝ごはん」を推奨する ・健康に関する教育、取組を充実させ、子ども自身が自らの健康管理能力を向上させる。 ・毎学期の避難訓練、交通安全指導、集団下校訓練等で危機回避能力を育成する	・「心のとびら」を道徳授業に活用する ・児童集会や縦割班活動、学級活動を充実させ、仲間意識、人権意識を高める ・いじめアンケートを毎学期実施し、早期発見、早期対応に努める ・情報モラル、人権意識の啓発について保護者との学習会を実施する	・学級通信・保健便り・学校便り・ブログ等により、学校の様子・授業・行事を公開する ・地域活動に参加し、交流を深める ・保・小・中の子どもが共に活動する場面や行事を推進する ・ゲストティーチャー（地域交流会）、読み聞かせボランティア、田んぼ水族館での学びを推進する
指標	□分かる授業の実践を進める児童アンケート90%以上、保護者アンケート95%以上 □全国、県学習到達度調査の国語の正答率で平均を上回る	□朝食をとる 生活アンケート100% □健康に気をつけて生活している 保護者アンケート85%	□あいさつができる。保護者アンケート90%以上 □いじめの解消率 問題行動調査100%	□学校の様子がよく伝わった保護者アンケート95%以上 □学校開放週間や地域交流会での来校者を増やす